Rowing Power Boat & Rowing Boat

ぶれない走りに機走可、タフ仕様と
強力布陣のローボートシリーズ

手漕ぎでも左右にぶれず、
スムーズな走航が自慢の
ジョイクラフトのローボート。
**これからは小さなトランサムボードが
備わり、エンジンが付けられる
ローイングパワーボートが
ニュースタンダードとなります。**
ユーザーに手漕ぎという手間をかけず、
優しく苦労いらずのボートに変化し、
「いつかはエンジン」の夢も実現可能に。
また、ランチングホイールも
エンジンと一緒に付けられる幅の
トランサムボードを備えたモデルも
新たに加わり、これまで以上に
多彩な楽しみ方でお使いいただけます。

ジョイクラフトのローボートは他社を圧倒する高機能が満載！

ココが違う！1

エンジン取り付け可能

ジョイクラフトのローイングパワーボート＆ローボートはすべてエンジンを付けて走航できます。マジックマグとKEM、そしてTRMは、小さなトランサムボードがボート本体にしっかり固定されています。エンジンだけでなく、魚探センサーや竿受けなども取り付けられます。

2馬力エンジン装着例

トランサムボードが付いていないローボートもモーターマウントを装着することで、エンジンが使用可能になります。もちろん艤装アイテムも取り付け可能です。

モーターマウント装着例

ココが違う！2

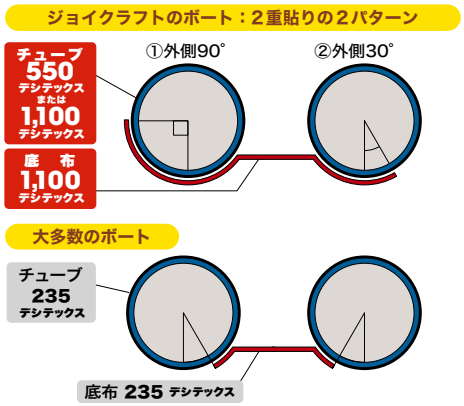
速く楽に漕げるデザイン

ジョイクラフトのローボートを旧来のモデルと並べるとそのフォルムの違いは歴然です。スマートなバウデザインと長い水線長により速く楽に漕ぐことができ、長距離移動も楽々こなせます。また、前後のリフティングハンドルやオールストッパー、ロッドホルダーなど、機動性や安全性を高める装備も充実しています。

ココが違う！3

2重貼りでボートカバーいらず

チューブと底布の貼り合わせ部分が広いことが特長。2重貼りで強化した船体は、タフな環境下でもボートカバーを必要としません。



底布の接続が内側約30°です。

ココが違う！4

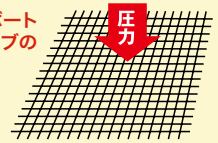
高性能フロアシステム

①高圧エアフロア
ジョイクラフトの主力。板底に比べてはるかに軽量で、継ぎ目がなくぐにゃぐにゃ曲がらずに、快適な乗り心地とハイスピード走航を実現します。万一チューブの1気室の空気が抜けても、エアフロアの浮力で高い安全性が確保できます。
②ジョイクラフトの板底
頑丈な7ミリ合板を用いた4枚全面板底。ジョイント部は全幅接続され、左右のねじれが生じず快適です。

ココが違う！5

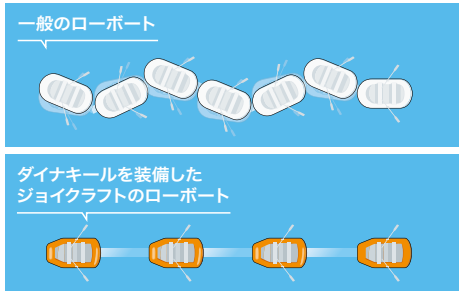
強靭基布のタフネス構造

ジョイクラフトボートのチューブは550デシテックス（TWは1,100デシテックス）。底布は全シリーズ1,100デシテックス。チューブ、底布とも235デシテックスという大多数のボートに比べ、はるかに強靭です。特にKEMとKEシリーズは550デシテックス「40×40本」と織り密度が高く、圧倒的な強度を誇ります。



ジョイクラフトは550デシテックス（TWは1,100デシテックス）。一般の大多数は235デシテックス。

ココが違う！6

直進性を高めるダイナキール

高さ7cm、長さ35cmのダイナキール付き。左右にぶれずにまっすぐ走ります。進路が安定するため、目的地までロスなくたどり着けます。オプションのダイナキールホイールを装着すれば陸上での運搬も楽々行えます。